

まちづくり交付金 モニタリングシート
座間地区

平成27年3月

神奈川県座間市

様式3 評価結果のまとめ

都道府県名	神奈川県		市町村名	座間市		地区名	座間地区		面積	1,758ha			
交付期間	平成24年度～28年度		事後評価実施予定時期	平成28年度	モニタリング実施時期	平成26年11月		交付対象事業費	949百万円	国費率	0.4		
1)事業の実施状況	当初計画に 位置づけ、 実施済み、実施 中、実施予定の 事業	基幹事業	事業名 道路(市道6号線①(歩道整備)他)、地域生活基盤施設(耐震性貯水槽)				事業進捗の状況(順調か、遅れているか) 概ね順調に進捗しているが、一部道路事業にて遅延が見られる。						
		提案事業	地域創造支援事業(市営プール施設改修事業(座間公園プール)、コミュニティセンター改修事業(新田宿・四ツ谷コミュニティセンター))、まちづくり活動推進事業(地区まちづくり推進事業(座間栗原地区))				順調に進捗している。						
	当初計画 から 削除した 事業	基幹事業	事業名 道路(市道6号線②、市道相模が丘159号線、市道13号線、市道ひばりが丘42号線、市道2号線、市道4号線①、市道18号線②)				削除/追加の理由 事業内容の精査、事業個所調査の結果等により削除。			削除/追加による目標、指標、数値目標への影響 都市再生整備計画としては削除されたものの、概ね他事業にて実施予定であることを考慮し、指標は据え置く。			
		提案事業											
	新たに追加し た事業	基幹事業	地域生活基盤施設(相模が丘6-4多目的広場、相模が丘3-1多目的広場)				公園、広場の整備を進め、市街地環境及び都市防災機能の向上を図るため。			災害に対する安全性の満足度に影響するが、指標は据え置く。			
		提案事業	地域創造支援事業(市営プール施設改修事業(立野台プール))				災害対策として市民プール施設改修(ろ過装置等)を行い、緊急時に備えるため。			災害に対する安全性の満足度に影響するが、指標は据え置く。			
交付期間 の変更	当初	平成24年度～28年度		変更		変更による事業、 指標、数値目標への影響							
2)都市再生整備計画 に記載した目標を 定量化する指標 の達成状況	指標		単位	従前値		目標値		モニタリング		目標	総合所見	今後の対応方針	
				基準年度	目標年度		計測年度	達成見込み					
	指標1	道路の整備状況の満足度	%	17	H23	19	H28	14	H26	あり なし ●	事業中のため、効果は発現していない。近年、大型店舗や大型物流施設の出店による交通量増大の影響が懸念される。	道路事業をはじめとする各種事業の進捗を図り、更なる利便性向上に努める。	
	指標2	災害に対する安全性の満足度	%	13	H23	18	H28	18	H26	あり ● なし	事業実施による効果が発現しはじめているほか、座間市いっせい防災行動訓練等の活動による影響が指標に表れたものと思われる。	引き続き事業を実施していく。	
指標3	防災設備の確保率	リットル/人	5	H23	8	H28	6	H26	あり ● なし	事業実施による効果が発現しはじめている。	引き続き事業を実施していく。		
3)その他の数値指標 (当初設定した数値 目標以外の指標)に よる効果発現状況	指標		単位	従前値		目標値		モニタリング		目標	総合所見	今後の対応方針	
				基準年度	目標年度		計測年度	達成見込み					
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果 発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容				実施状況				今後の対応方針等				
	モニタリング	市民意識調査の結果を基に実施。				都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した				● ● 今後進捗状況を確認していく。			
	住民参加 プロセス					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない				● ● ●			
	持続的なまちづくり 体制の構築					都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した モニタリング時点では実施していない				● ● ●			
6)モニタリングの 所見	総合所見	順調 要改善 ●	指標1について、周辺環境の変化による影響があることから、速やかに事業の進捗を図っていくことが重要。				今後の事業の 改善点		各事業計画の見直し・精査等を行い、事業の円滑な推進に努める。				